

京都大学大学院 教育学研究科紀要

第49号

縦割り保育の幼稚園における「心の理論」および関連する能力の縦断的研究
 フィールドワークと質的心理学研究法の基礎演習
 多様性の浸透
 大学教員のみた日米の大学—90年代初頭
 マレーシアにおける就学前教育の実践と改革動向
 ライプニッツの論理学的人間存在論
 フーコーのカント／カントのフーコー
 顔の変形がある人々の心理的問題とそれに対する支援の現状と課題：
 日本におけるチェンジングフェイス方式心理的支援導入の試み
 ドイツの環境教育論議に関する基礎研究
 1920年代の米国におけるジュニア・ハイスクール社会科
 生活綴方運動と到達度評価・目標運動についての一考察
 M.M.クレイのリーディング・リカバリー・プログラムに関する一考察
 イギリスにおける総合制改革の研究
 メタ認知を教育目標としてどう設定するか
 戦間期オーストリアの学校改革
 西郷竹彦の文学教育理論に関する一考察
 明治期における夏期休暇をめぐる言説の変遷
 青年期女子におけるダイエット食品に対する認知とその背景的要因について
 英語の聴解に及ぼすスピード、ポーズ挿入および個人差要因の影響
 PISA2000調査が測定する数学的リテラシーの側面
 再帰的な事象についての心理学的考察
 科学的概念の獲得に及ぼす学習者の認識論の影響についての検討
 日本人大学生の中国語学習における動機づけモデル
 ストレスフルイベントにおけるポジティブ幻想と精神的健康との関係
 幼児の自己調整機能の注意ならびに認知的メカニズム
 無関連な聴覚刺激の有意義性と課題の意味的処理が遂行成績に及ぼす影響
 戦後日本社会における家族と就学前教育
 中国における小学校と初級中学の接続に関する考察
 明治期における小学校教員の身分・地位に関する法制度の変遷
 「情報教育」をめぐる教育政策の方向性に関する考察
 感情体験の身体的側面からの基礎研究
 バセドウ病を抱える人の世界創造のあり方について
 遺伝カウンセリングにおける心理臨床
 攻撃性に関する先行研究の概観
 箱庭制作過程に関する基礎的研究
 自己評価と他者への態度との関連について
 外界への過剰適応に関する一考察
 外界および自己についての情報処理に関する一考察

京都大学大学院 教育学研究科紀要 第49号

目 次

論 文：

- 縦割り保育の幼稚園における「心の理論」……………子安増生・郷式 徹・服部敬子 1
および関連する能力の縦断的研究
- フィールドワークと質的心理学研究法の基礎演習 ……………やまだ ようこ 22
—^{フィールド}現場インタビューと語りから学ぶ「京都における伝統の継承と生成」—
- 多様性の浸透 ……………岩 井 八 郎 46
—1960年代後半以降のプレップ・スクール—
- 大学教員のみた日米の大学—90年代初頭 ……………江 原 武 一 69
- マレーシアにおける就学前教育の実践と改革動向 ……………杉本 均・ペー シューキー 92
—英語教育を中心に—
- ライブニッツの論理学的人間存在論 ……………中 井 裕 之 108
—新しい教育関係論へ向けて—
- フーコーのカント／カントのフーコー ……………弘 田 陽 介 120
- 顔の変形がある人々の心理的問題とそれに対する支援の現状と課題：……………松 本 学 133
日本におけるチェンジングフェイス方式心理的支援導入の試み
- ドイツの環境教育論議に関する基礎研究 ……………若 林 身 歌 142
—「エコ教育学」の分析を中心に—
- 1920年代の米国におけるジュニア・ハイスクール社会科 ……………赤 沢 早 人 155
- 生活綴方運動と到達度評価・目標運動についての—考察 ……………川 地 亜 弥 子 168
—中内敏夫の教育論を中心に—
- M.M.クレイのリーディング・リカバリー・プログラムに関する—考察……………谷 川 とみ子 181
—英語圏における読み書き能力の回復指導—
- イギリスにおける総合制改革の研究 ……………二 宮 衆 一 194
—統合主義的学校モデルの考察を中心に—
- メタ認知を教育目標としてどう設定するか ……………石 井 英 真 207
—「改訂版タキノミー」の検討を中心に—
- 戦間期オーストリアの学校改革 ……………伊 藤 実 歩 子 220
—オットー・グレッケルのレーアプラン改革に焦点をあてて—
- 西郷竹彦の文学教育理論に関する—考察 ……………樋 口 太 郎 233
—「文芸学」との関係に焦点をあてて—

明治期における夏期休暇をめぐる言説の変遷	渡 辺 貴 裕	246
青年期女子におけるダイエット食品に対する認知と その背景的要因について	田 中 久美子	259
英語の聴解に及ぼすスピード、ポーズ挿入および個人差要因の影響	中 村 飛 鳥	270
PISA2000調査が測定する数学的リテラシーの側面	金 田 茂 裕	280
再帰的な事象についての心理学的考察	林 創	290
科学的概念の獲得に及ぼす学習者の認識論の 影響についての検討	山 縣 宏 美	303
日本人大学生の中国語学習における動機づけモデル	安 寧	314
ストレスフルイベントにおけるポジティブ幻想と精神的健康との関係	橋 本 京 子	327
幼児の自己調整機能の注意ならびに認知的メカニズム —自己抑制と自己主張の二側面からの検討—	鈴 木 亜由美	338
無関連な聴覚刺激の有意味性と課題の 意味的处理が遂行成績に及ぼす影響	宮 原 道 子	350
戦後日本社会における家族と就学前教育 —就学率規程要因としての「専業主婦率」に着目して—	高 山 育 子	363
中国における小学校と初級中学の接続に関する考察	楠 山 研	376
明治期における小学校教員の身分・地位に関する法制度の変遷	部 宝 文	387
「情報教育」をめぐる教育政策の方向性に関する考察 —「情報リテラシー」は教えられるか?—	開 沼 太 郎	396
感情体験の身体的側面からの基礎研究	松 山 真 弓	409
バセドウ病を抱える人の世界創造のあり方について —TAT反応を手がかりに—	石 原 志 信	422
遺伝カウンセリングにおける心理臨床	駿 地 眞由美	430
攻撃性に関する先行研究の概観	安 立 奈 歩	442
箱庭制作過程に関する基礎的研究 —「一つのミニチュアを選び、置く」という箱庭制作の数量的データの検討—	石 原 宏	455
自己評価と他者への態度との関連について —変動可能性という観点から—	大 谷 祥 子	468
外界への過剰適応に関する一考察 —欲求不満場面における感情表現の仕方を手がかりにして—	桑 山 久仁子	481
外界および自己についての情報処理に関する一考察 —内的ワーキングモデルの観点から—	古 屋 敬 子	494

平成14年度修士論文

氏名	論文題目
浅井杏子	児童期における特性推論の発達 ——行為者の欲求についての理解が状況に応じた推論に与える影響——
巽正文	独自性を追求した「官製青年団」 ——戦前期における埼玉県潮止村青年会のあり方とその教育的機能——
田中博子	「福祉社会」における当事者参加に関する研究 ——地域を基盤とした子育て支援システムの再構築をめざして——
林晃子	パブリック・スクールにおける「罪」と「罰」の実証的研究 ——ハロウ校のPunishment Book (1888~1965)の分析を通じて——
平山るみ	批判的思考態度の構造と機能 ——尺度構成および読解プロセスとの関連性の検討——
島田敦	多文化社会の中の図書館 ——日系ブラジル人への図書館サービスを中心に——
秋田摩紀	理で窮めつくす一窮理学の流行からみた明治啓蒙
安藤花恵	演技計画と演技遂行における演劇俳優の視点の熟達化
岩脇千裕	企業が求める大卒人材像の研究 ——企業別データの分析をとおして——
大城愛子	子育て支援に関する政策論的考察 ——スウェーデンの家族政策を手がかりに——
篠崎未生	介護する娘と介護される母親との関係性からみた家族介護者の心理的負担感
杉森絵里子	記憶ソース判断に及ぼす呈示頻度の影響
田中潤一	自己形成における言語と経験 ——ガダマー解釈学とヘーゲル弁証法を中心とした教育哲学的省察
生津知子	イギリスU3A (The University of the Third Age) の理念と実態に関する研究
新里真世	アメリカのホール・ランゲージにおけるフォニックスの位置づけについて
平岡斉士	既知顔の記憶表象の特性 ——似顔絵構成課題を用いて——
毛利竜也	旧軍と自衛隊。進路としての士官志望者像の比較。
戸松幸一	明治期中等社会論の研究
尹熙重	韓・日における犯罪被害者保護と社会的対応 ——少年犯罪被害者保護に向ける警察とNPOの連携をめぐる——
鄭瑋楨	多文化サービスへの公共図書館の接近 ——在日韓国・朝鮮人へのサービスを中心に——
稲井文	あいづちの心的効果について

小橋正典	土居による「甘え」理論と攻撃性との関連について
佐々木玲仁	同一描画者の風景構成法描画にあらわれる一貫性と変化について
須藤春佳	思春期・青年期における身近な同性関係について
高木綾	青年期における異なる自己像とその関係性イメージについて ——箱庭と円を用いた描画法を通して——
勅使川原学	playtherapyと「遊び」との関係に対する一考察
島生知江	アトピー性皮膚炎を抱える人の人格構造について ——ロールシャッハ・テストとTATを用いて——
西沢伸太郎	「合う」という感じに関する研究 ——手拍子体験を通じて——
藤田理英	砂のみによる箱庭制作のプロセスについて
古野裕子	室内画の空間構成と個人の体験様式との関連について
村林真夢	個人のイメージ世界における共通性について ——夢とロールシャッハ・テストを用いて——
堀順子	箱庭の変法を用いた「自我境界」についての一研究
宮崎康子	バタイユにおけるコミュニケーションの教育人間学的考察 ——共同体における異性質としての「悪」の概念を手がかりに——
栗飯原拓也	早期的関係的な感覚に関する一研究 ——価値の調査を通じて——
西原茂樹	近代日本における野球とマス・メディア ～戦前期の新聞報道・事業に関する歴史社会学的考察～

(合計35名)

平成14年度卒業論文

氏 名	論 文 題 目
中 村 亮 一	中井正一、その「抵抗」の論理・レトリック
渦 原 ゆ い	「世間師」としての売薬行商人 ——「きょういく」の地平へ——
塚 本 匠	中途半端な人々 ——階層・文化の境界から
石 原 香 織	日本におけるメディアリテラシー教育に関する一考察
井 谷 信 彦	M.ハイデガー『存在と時間』のパス
倉 木 直 也	知的障害児の後期中等教育進学について ——大阪府における「調査研究事業」に焦点をあてて——
黒 田 真由美	小学生の英語の習得における教師と子どもの対話プロセス
高 橋 洋 一	認識の「起源」をめぐる問い ——ロック「白紙説」とライブニッツ「生得説」の論争に見る——
滝 澤 知 弘	ペットという動物
八 田 幸 恵	フィリップ・ジャクソンのヒドラン・カリキュラム論に関する一考察
堀 口 倫 子	「名付ける」ということ。 ～名付ける「私」と名付けられる「モノ」～
本 所 恵	高等学校カリキュラムにおける「選択制」に関する一考察 ——総合学科の「系列」を中心に——
牧 田 綾 子	小学校における食教育と人間形成
溝 口 順 子	死とアイデンティティ
山 岡 由起子	子どもの理解の必要性和限界に関する一考察
山 本 有 恵	生命の主体性と痛み
吉 田 真 希	「テクノボー」という選択 ——道化性の果てに——
石 崎 達 也	E.レヴィナスの〈substitution〉の概念について
小 原 快 章	科学史教育の可能性について ——HOSCの分析を中心にして——
根 津 朝 彦	桑原武夫伝にむけて
川 越 有里子	日本におけるポートフォリオ評価法に関する一考察
藤 田 ひとみ	大学生における学習動機づけに関する一考察 ——市川伸一の所説に着目して——
青 木 英 之	記銘時における他者指向が想起に与える影響
河 崎 美 保	学習のリソースとしての他者間インタラクションの効果 ——算数の一斉授業での検討——
近 藤 志 道	ソーシャル・サポートに対する期待と自尊心および心理的負債感との関連について
清 水 亜紀子	箱庭制作への立会い経験の有無による見方の違いについて ～制作過程に沿った語りの分析より～

- 謝 玲 糸 自己開示と父性・母性との関係についての一考察
～聞き手の父性・母性印象に関して～
- 菅 沼 昭 友 聴覚障害者への心理臨床における課題
- 千 秋 佳 世 自我体験の研究 ——PAC分析を応用した試み——
- 田 上 温 子 自己関連情報における自己高揚動機の検討
- 中 野 賢 治 自閉症児との関わり体験における関わり手の個人別態度構造
- 中 村 美乃里 学生の無気力について ——葛藤場面との関わりから——
- 萩 田 菜 摘 回想の機能について ——30代から50代を対象に——
- 原 田 徹 「意識の機能」の観点による箱庭制作体験の検討
- 松 岡 洋 平 論理療法とクリティカルシンキングスキルの関係性
- 毛 利 真 介 シーン認知における自己移動情報の効果
- 森 本 裕 子 利害葛藤のない場面において互酬性の期待が向社会的行動に及ぼす影響
——PDゲームを用いて——
- 山 本 由 理 男性の〈男らしさ〉規範からの解放
——性役割分業社会から男女平等社会の実現に向けて——
- 吉 岡 昌 俊 TATの物語生成における聞き手の存在
- 北 岡 征 毅 共感性の質的研究 ——共感性質問紙と創作マンガを使って——
- 常 光 瑞 穂 抑うつと対人行動に関する一研究
——ユーモアと攻撃のとらえ方を中心に——
- 田 中 史 子 物語を作ることの意味 ——ぴったり感とその変遷を中心に——
- 福 田 斎 思考の抑制 (thought suppression) と自己没入・抑うつとの関係
- 五十嵐 亮 行為事象記憶のリアリティ・モニタリング
——運動行為における目標形成過程の作用について——
- 北 岸 寿 規 画像による間接プライミングが広告認知に及ぼす影響
- 畔 柳 理 恵 プロセスに関する知識が感動の強度に及ぼす効果
- 酒 井 謙 輔 TAT物語見直しの治療的效果について
- 鈴 木 和 将 広告における中心情報と周辺情報の影響について
～商品属性と商品名の観点から～
- 長谷川 敦 自閉症障害児の選択的社会的参照行動と愛着対象との関連について
- 原 田 宗 忠 「自己注目の持続と自己評価との関係」
- 鈴 木 一 弘 コンプレックス生成過程における音韻の影響
- シェリダン
ブロード・アレクサンダー 描画法の動物家族画と国際結婚の夫婦
- 幸 伏 寛 和 国立大学の独立行政法人化によって学生が受ける影響についての考察
- 小 林 伸 行 生涯学習の不変的諸特性が齎す連携性に関する一考察
- 近 藤 珠 代 教育行政への住民意志の反映 ——川崎市「行政区地域教育会議」の機能——

平成14年度卒業論文

佐藤千春	子どもの学校運営参加 ——フランス・ドイツを手がかりに——
塩崎万里子	日本における「ロマンティックな友情」のあり方
重村麻利恵	教育の現場に見られる笑いの影響
寺田千英	障害児の就学指導制度の現状と課題 ——「特別な教育的ニーズ」の視点から——
藤澤佑介	「アメリカにおけるユダヤコミュニティと教育」
藤田知子	韓国の障害者福祉政策 ——現状と課題——
本田雅人	『日本における生涯学習とその未来像』
山本朋佳	英国教育行政の新段階 ～Education Action Zonesを中心に～
相川崇	リサイクルの神話と構造 ——リスク社会学による循環型社会批判——
岡田有花	「日本人の英語意識に関する一考察」
神戸美香	児童虐待防止のための親・子ども・関係機関の連携 ——イギリスの制度を通して
前岡俊哉	人権教育の課題と可能性

(合計67名)

執筆者紹介（執筆順）

子安増生	本研究科教授（教育認知心理学講座）
郷式徹	静岡大学教育学部助教授
服部敬子	岐阜大学教育学部助教授
やまだようこ	本研究科教授（教育方法学講座）
岩井八郎	本研究科助教授（教育社会学講座）
江原武一	本研究科教授（比較教育政策学講座）
杉本均	本研究科助教授（比較教育政策学講座）
ペーシューキー	修士課程1回生（比較教育政策学講座）
中井裕之	博士後期課程3回生（教育学講座）
弘田陽介	博士後期課程3回生（教育学講座）
松本学	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
若林身歌	博士後期課程3回生（教育方法学講座）
赤沢早人	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
川地亜弥子	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
谷川とみ子	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
二宮衆一	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
石井英真	博士後期課程1回生（教育方法学講座）
伊藤実歩子	博士後期課程1回生（教育方法学講座）
樋口太郎	博士後期課程1回生（教育方法学講座）
渡辺貴裕	博士後期課程1回生（教育方法学講座）
田中久美子	博士後期課程3回生（教育心理学講座）
中村飛鳥	博士後期課程3回生（教育心理学講座）
金田茂裕	博士後期課程3年生（教育認知心理学講座）
林創	博士後期課程3回生（教育認知心理学講座）
山縣宏美	博士後期課程3回生（教育認知心理学講座）
安寧	博士後期課程2回生（教育認知心理学講座）
橋本京子	博士後期課程1回生（教育認知心理学講座）
鈴木亜由美	博士後期課程1回生（教育認知心理学講座）
宮原道子	博士後期課程3回生（視聴覚教育講座）
高山育子	博士後期課程2回生（教育社会学講座）
楠山研	博士後期課程2回生（比較教育政策学講座）
郇宝文	博士後期課程3年生（比較教育政策学講座）
開沼太郎	博士後期課程3回生（比較教育政策学講座）
松山真弓	博士後期課程3回生（臨床教育学講座）
石原志信	博士後期課程2回生（臨床教育学講座）
駿地眞由美	博士後期課程3回生（心理臨床学講座）
安立奈歩	博士後期課程3回生（心理臨床学講座）
石原宏	博士後期課程2回生（心理臨床学講座）
大谷祥子	博士後期課程2回生（心理臨床学講座）
桑山久仁子	博士後期課程3回生（臨床心理実践学講座）
古屋敬子	博士後期課程2回生（臨床心理実践学講座）

編集委員 高見 茂 伊藤良子 鈴木晶子

編集員 橋彌和秀 鈴木俊之 鶴田英也
黒川嘉子

編集幹事 谷村綾子

平成15年3月25日 印刷

平成15年3月31日 発行

発行人 京都大学大学院教育学研究科
代表者 皇 紀 夫

印刷所 株式会社 石田大成社
京都市中京区丸太町通小川西入

発行所 京都大学大学院教育学研究科
京都市左京区吉田本町

Kyoto University Research Studies in Education

No. 49

Contents

A Longitudinal Study of "Theory of Mind" and its Related Abilities in a Mixed Class Kindergarten.	KOYASU Masuo, GOUSHIKI Toru, & HATTORI Keiko
A Curriculum of the Field Work and the Qualitative Method for Psychology:	YAMADA Yoko
Becoming Diverse:	IWAI Hachiro
Characteristics of Mass Higher Education Systems: Viewed from the Faculty in Japan and the U. S. at the Beginning of 1990s	EHARA Takekazu
Recent Reforms and Practice in Pre-school Education in Malaysia.	SUGIMOTO Hitoshi & BEH Siew Kee
The Logical Human Ontology of Leibniz:	NAKAI Hiroyuki
Kant in Foucault / Foucault in Kant :Strange Transgression-Penetration	HIROTA Yosuke
Psychological Problem of People with Facial Disfigurement and Discussion of Today's Status of Psychological Support: A Challenge of Starting The Changing Faces Psychological Support System in Japan	MATSUMOTO Manabu
Ein Beitrag zur Umweltpädagogische Diskurse in Deutschland	WAKABAYASHI Mika
The Social Studies in the Junior High Schools in the United States, 1920's	AKAZAWA Hayato
Seikatsu-Tsuzurikata (Life Composition) Movement and the Criterion Referenced Evaluation and Mastery Objectives Movement	KAWAJI Ayako
A Study on the Reading Recovery Programme of M.M.Clay:	TANIKAWA Tomiko
A Study of Comprehensive Reform in Britain	NINOMIYA Shuichi
How to Formulate Educational Objectives of Metacognition	ISHII Terumasa
Austrian Schoolreform between Two World Wars	ITO Mihoko
A Study on the SAIGO Takehiko's Theory of Literature Education:	HIGUCHI Taro
Transition of Discourses about Summer Vacation in the Meiji Era	WATANABE Takahiro
Perception of Dieting Food and Its Background Factors in Adolescent Women.	TANAKA Kumiko
Effects of Slowing Down the Speed, Putting Pauses and Individual Difference Factors on Listening Comprehension of ESL Learners	NAKAMURA Asuka
Aspects of mathematical literacy measured by the PISA 2000	KINDA Shigehiro
Psychological Consideration about Recursive Phenomenon.....	HAYASHI Hajimu
Influences of Learner's Naive Epistemology on the Acquisition of Scientific Concepts	YAMAGATA Hiromi
A Motivational Model for Japanese University Students' Learning of Chinese	AN Ning
The Relationship Between Positive Illusions and Mental Health in Stressful Events.....	HASHIMOTO Kyoko
Attentional and Cognitive Mechanisms of Two Aspects of Self-regulation.....	SUZUKI Ayumi
Disruption of Cognitive Task Performance by the Irrelevant Auditory Stimuli: Effects of the Meaning of Irrelevant Sound and the Task.....	MIYAHARA Michiko
The Result of the Institutionalization of Preschool Education on Family in post-War Japan:	TAKAYAMA Ikuko
A Study of the Articulation between Elementary School and Junior High School in China	KUSUYAMA Ken
The Changes of the Laws and Regulations on the Identity and Status of the Teachers of the Teachers of the Elementary Schools in Meiji Era	GAO Baowen
Consideration Concerning Directionality of Educational Policy for "Information Education"	KAINUMA Taro
Basic Research of Emotional Experience from Body Viewpoint	MATSUYAMA Mayumi
The Way of Generating World in the Case of Patients with Graves' Disease	ISHIHARA Shinobu
Clinical Psychology in Genetic Counseling	SURUJI Mayumi
A Review on Previous Theory about Aggression	ADACHI Naho
A basic Study of Sandplay-Making-Process	ISHIHARA Hiroshi
On the Relationship between Self-evaluation and Attitudes to Others From the Viewpoint of Possibility for Change	OTANI Sachiko
A Study on Over-Adaptation	KUWAYAMA Kuniko
A Study on Information Processing of External World and Self	FURUYA Keiko